

地域の元気がまちを動かす

上毛町地域づくり協議会では、上毛町コミュニティ計画に掲げられた88のプロジェクトを「景観保全活動」「安全安心活動」「文化伝承活動」「交流活動」「情報発信活動」の5つの部会で取り組んでいます。

1

景観保全部会

上毛町は南西部に広がる緑豊かな山々と美しい川、四季折々の心安らぐ田園風景など、恵まれた自然環境は町の魅力のひとつです。今までは地域の皆さんの力により守られてきましたが、美しい景観を維持して行くことが困難になってきているのが現状です。景観保全部会では、集落内を流れる川の保全や道路敷きの花植え活動などを実施し、美しい景観を次世代に引き継いで行くことを目標に活動します。



2

安全安心部会

安全・安心で暮らしやすいまちづくりのため、地域見回りなどの防犯活動や、小学生の登下校の見守りなど、地域の安全を地域で確保できる活動を行います。また、各集落の定年退職者などからボランティア活動に興味のある人を募り、高齢者の外出支援、文化芸能に親しむサークルなどをはじめとした地域の交流活動をさらに促進するため、交流の拠点づくりを行うなど子どもから高齢者まで、活き活き暮らせる地域づくりを行います。



3

文化伝承部会

国指定の大ノ瀬官衙遺跡をはじめ、町中に点在している数々の史跡、あるいは松尾山のお田植祭など、上毛町は地域特有の文化資源に恵まれた「歴史と文化のまち」です。集落単位で大切にされている貴重な資源も、日常生活の中では人々に注目される機会は少なくありません。文化財をまちづくりに活かすため、地域づくり活動事業を活用し、文化財の保護やPR活動、そして次世代への継承を行います。



4

交流部会

現在、特に過疎化が深刻な中山間地域を中心に、町の人口は減少が続いています。山間部に近づくと人や物が交流する機会が少なくなっているうえ、町の宝(豊かな自然や歴史的資源、伝統文化など)を今に伝える伝道師の存在さえ、危ぶまれています。こうした現状を打開し賑わいを興すため、地域づくり活動を通して、交流活動で町の宝を輝かせ、いつまでも活気溢れる元気な町にしていくことや自分たちの特技を活かした交流活動を企画し、積極的に取り組んでいきます。



5

情報発信部会

町にはホテルが舞う豊かな自然、美味しい農産物、修験の里に息づく歴史・文化、それらを守り育てている有志の存在など、広く内外に自慢したい地域の宝が山ほどあります。しかし、誰かが「伝える」ことをしなければ、お宝にも触れることはもちろん、その存在を知る由もありません。インターネットや紙媒体、交流イベントなどを通して町の魅力を広くPRするため地域づくり活動でのネットワークを活かした情報発信活動を積極的に取り組んでいきます。



まちに人あり
住民の力で次世代に

上毛町地域づくり協議会 会長
山下 朗

